

令和3年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰

優秀賞
(連名受賞)

奈良県立 奈良西養護学校

(奈良県奈良市帝塚山西2丁目1-1)

一般社団法人 市民自転車学校プロジェクト

(大阪府大阪市西淀川区千舟1-1-1 4F あおぞら財団内)

公益財団法人 公害地域再生センター

(大阪府大阪市西淀川区千舟1丁目1番1号)

受賞者の取り組み

障害者向けの自転車教育は危ないという先入観等の障壁によりほとんど検討・実施されていないが、障害者が自転車に乗れるようになったという直接的な達成感だけでなく、社会性、協調性、環境認知等、障害者の自立活動にあたっての課題の解決に繋がる取り組み。

今後、障害者に対応した自転車の開発や継続した普及活動を通じ、障害当事者の生活の質の向上を目指す。

取組状況 (教員アンケートでは『様々な体の使い方が出来る』など高評価)

車いす自転車



タンDEM自転車



ウォッシングゲーム



スタッフ 1 屋内で運転してみよう

内容
小学部6年生2クラス10名を対象に、キャタパイク、シート、鞍知等を用いて、屋内での自転車乗車を体験してもらった。最初は、各人が自分の体によって、何をするやってみてみる、という動作を反覆していき、そこから、応用編へと広がっていくことを目指した。

プログラム
じゃんびをしよう 20分
ダンス・アニメ 20分
じてんしゃにのろう 10分
ウォッシングゲーム 10分

目的
多くの目的域まで、バイクも操作してどろろくことで、目標を達成する方が身体を自由に動かす能力を向上する。

他の人と一緒に進行することで、周囲への配慮・気遣い能力も向上する。

他の人の走行を観察することで自分のペースを向上させ、応用編によって乗車での一体感を体験する。

専科者タイプの自転車によって姿勢心と運動心、運動心だけでなく、運動に慣れることで、みんなで見守るを共有する。



ウォッシングゲーム
Washing Game

ルール

2チームに分かれ、それぞれスタート、キャタパイクで椅子を渡り、干した後、スタート列前に戻る。早く全員が目標、または、音が鳴らしたゲームの勝利。



ゲーム後の感想

多動の症状がある生徒も自分のペースでウォッシングに取り組み、車いす自転車でも取り組んだ生徒が「もう一回」と書っていたのが印象的。目標が達成できて、おもしろかったとのこと。全員が同時に動くので、時間も短く、達成感も高かった。

講評

知的障害・発達障害児に対し、「自転車に乗るのは危ない」という既存の考えを覆すようなユニークな授業を取り入れた独自性を評価。今後も自転車を用いた新たな教育の方向性を示すことを期待。